



「認知症サポーター養成講座」を受講していたくなることができます。

簡単です！

なれるのか？

○どうしたら認知症サポーターになれるのか？

認知症を理解し認知症の人や家族を見守る応援者が認知症サポーターです。難しいことをするのはありません。ちょっとした見守りや声かけで認知症の人が地域で生活しやすくなるのです。

○認知症サポーターとは…

物忘れがあっても、毎日続けてきた日常生活の中にはできることがたくさんあります。認知症は誰にでも起こり得る「脳の病気」によるものです。周りの人が認知症を理解し、ちょっとした声かけや手助けをすると、認知症になっても住み慣れた自宅で生活し続けることができます。認知症について一緒に学び、地域で高齢者を見守っていきませんか？

あなたも認知症サポーター

認知症になっても住み慣れた町で…
高齢者を支えよう！

認知症サポーター養成講座を受講したい方へ

サークル仲間や友達の集まりなどのグループ単位に出向いて開催します！

希望される方は…

地域包括支援センター（TEL 64-1120）までご連絡ください。



小学校での「認知症サポーター養成講座」の様子

「ぴあサロン」～家族のつどい～

3月16日（水）13：30～15：30 ふれあいプラザ

認知症の方を介護している家族のつどいです。「認知症の方の介護」という共通の内容で、心に溜め込んだ想いを話してみませんか。介護の工夫や情報も集まります。会場内の話は外にもらさない事を条件に、色々な事を語り合しましょう。

ものわすれ相談（個別相談）

3月15日（火）13：30～（要予約）地域福祉センター 2階

担当医：澳 親人医師（認知症サポート医）

◆最近忘れっぽくなってきて心配

◆家族が認知症かも？対応の仕方がわからない ◆認知症を予防するにはどうしたらいい？

・・・など、ものわすれに関するあらゆる相談を、認知症サポート医がお伺いします。個別相談ですので、事前に申込が必要です。下記までご連絡ください。（締め切り 3月10日（木））

お問い合わせ・ご予約

湯浅町地域包括支援センター（健康福祉課内） ☎64-1120